



ひのたん

日の里学園通信

平成29年度 第3号 6月8日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博

中学生が小学校で朝のあいさつ

日の里学園では、3校で共通して、気持ちのよいあいさつができる子どもの育成に取り組んでいます。本年度からは、週1回、中学生の代表が2つの小学校に行って、朝のあいさつを行っています。

日の里中学校では、「あいさつ日本一」をめざして、毎朝、生徒会のリーダーたちがあいさつ運動を行っています。それを小学校にも広げたいという思いから、毎週木曜日の朝、小学校に行き、自分たちの姿をモデルとしてほしいと願って、進んであいさつをしています。小中一貫教育ならではの取組です。



「日の里学園三校授業研修会」

日の里学園の教師たちは、毎年2回、日の里学園の「小中で一貫した学習指導」を確認したり、お互いの授業力を高めたりする目的で、授業を通した研修会を行っています。今年度、第1回目の研修会が6月6日（火）に、日の里東小学校と日の里西小学校を会場に行われました。公開された4つの授業では、児童たちが自分の考えをまとめ、それを積極的に発表していました。日の里学園3校の教師たちも、授業参観後の協議会で、学び方や学習規律などをそろえるために、意見交流をし、共通理解を深めました。日の里地区の子どもたちの健やかな成長のために、学園の教師たちも学び合っています。



【授業で考えをまとめたり、積極的に発表したりする児童たちと、学び合う教師たち】